

日本共産党

福山市議会だより

日本共産党福山市議団の
議会質問をお知らせします。

2019年12月
議会報告

芦田川の 堤防の強化を！

流域27万人

水害から命と財産を守るために

異常気象による水害が相次ぎ、「芦田川の堤防は大丈夫か」と不安の声があがっています。

堤防の決壊を防げ

国土交通省は芦田川の堤防約56kmを点検し、約28kmの区間が水の「浸透」に対して安全性が不足」と報告しています。

日本共産党市議団は「越水による決壊を防ぐ『耐越水堤防』を導入し、補強を急ぐよう国に要望せよ」と市長に求めました。

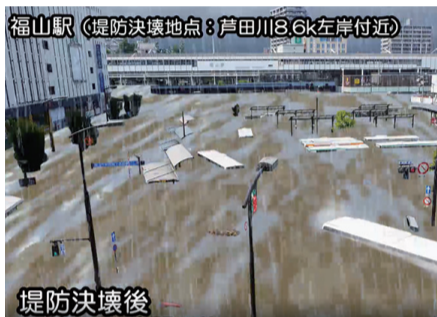
危険な堤防の対策急げ

また、芦田川の堤防で、高さ足りないなど洪水時に危険な「重要水防箇所」として指定された場所は、市内に94か所あります。過去に法面崩れや水漏れがあったのに補強工事がされていない場所もあります。対策を急ぐよう、強く求めました。

市は「堤防強化など対策を国に要望したい」と答えました。

芦田川を計画的に 維持・整備せよ

芦田川の流域人口は約27万人に上ります。堤防が決壊すれば、市内の広範囲が1〜5m浸水すると予測されています。



福山駅（堤防決壊地点：芦田川8.6km左岸付近）
堤防決壊後
想定される最大規模の雨によって堤防が決壊した場合の浸水シミュレーション動画
（出典：国土交通省 福山河川国道事務所ウェブサイト）

計画的な堤防の強化と河道の樹木伐採・土砂撤去などの維持・整備を進めるため、今後も全力を尽くします。



大型道路・ハコモノより、災害に強く安全なまちづくりを

日本共産党

税金 命と暮らし、福祉を守るために



新年度予算要望を市長に提出

防災や気候変動対策など、命を守る政治が求められています。ハコモノ・大型開発より災害対策、大型道路建設より生活道路の安全対策を優先すべきです。また、消費税増税が生活を脅かすなか、身近な福祉の充実こそ市政の役割です。税金の使い方をただすため、日本共産党市議団は頑張ります。

街を壊す 福山道路1700億円

北産業団地2期工事75億円

「リム福山」今までに111億円
さらに40億円以上！

こんなムダづかい
やめさせよう！

消えた白線



横断歩道も停止線もほとんど消えていました。

ガタガタの路面



まるで“落とし穴”

生活道路の安全を

- 「側溝や水路の転落事故が絶えない」「道路の白線が見えない」「路面がガタガタ」など、身近な生活道路に危険がいっぱいです。
- 市道の管理瑕疵^{かし}によって市民が損害を受けた事故は5年間で34件もあります。次の対策を求めました。
- ▼ガードパイプや溝蓋など水路転落防止策の促進
- ▼道路維持費の増額
- ▼基準を設けて白線の塗り直しの促進
- ▼横断歩道などを管理する県に予算増の要望



村井あけみ



高木たけし



土屋ともり



河村ひろ子

福山市議団
ホームページ！



HP www.f-jcp.com

f jcpfukuyama

t fukuyamajcp

ご意見・ご感想、市政への要望やお困りごとがあれば、お聞かせください。

2020年新春号 発行：日本共産党福山市議会議員団 福山市霞町3-4-25-401 info@f-jcp.com TEL/FAX 084-922-2815

裏面も
ご覧ください

公共交通、医療的ケア児、母子生活支援
夏休みの短縮、体育館のエアコン設置